

試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

令和5年度
学校推薦型選抜 小論文試験問題
(100点)
(60分)

千葉県立保健医療大学 健康科学部

注意事項

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはいけない。
2. 問題冊子は、表紙を除き7頁である。
3. 問題冊子及び解答用紙の印刷が不鮮明などの場合には、手を挙げて監督員に知らせること。
4. 解答は、必ず黒の鉛筆（シャープペンシルも可）で解答用紙に記入すること。
5. 試験終了後、問題冊子および下書き用紙は持ち帰ること。
6. 不正行為に対しては厳正に対処する。

問題 次頁からの図および課題文をもとに以下の問に答えなさい。

問1 図1は65歳以上の人のいる世帯の世帯構造の推移を表したものである。この図から読み取れる特徴を簡潔に説明しなさい。

問2 図2-1は高齢の親との同居に関する有配偶女性の考え方の推移を表したものである。図2-2は子どもや孫とのつきあい方にかかる60歳以上の男女の意識の推移を表したものである。これら2つの図から読み取れる特徴を簡潔に説明しなさい。

問3 図3は生きがい（喜びや楽しみ）を感じている高齢者の割合を世帯構造別に表したものである。この図から読み取れる特徴を簡潔に説明しなさい。

問4 課題文は「老人の日・老人週間」キャンペーン要綱の一部を抜粋したものである。図1～3と課題文をふまえて、高齢者が健康で安心して、生きがいのある生活を送ることができる社会にしていくためにはどのような課題があり、それに対してどのような取り組みが良いか、具体例をあげながらあなたの考えを450字以上500字以内で述べなさい。
ただし、原稿用紙の使い方に従うこと。

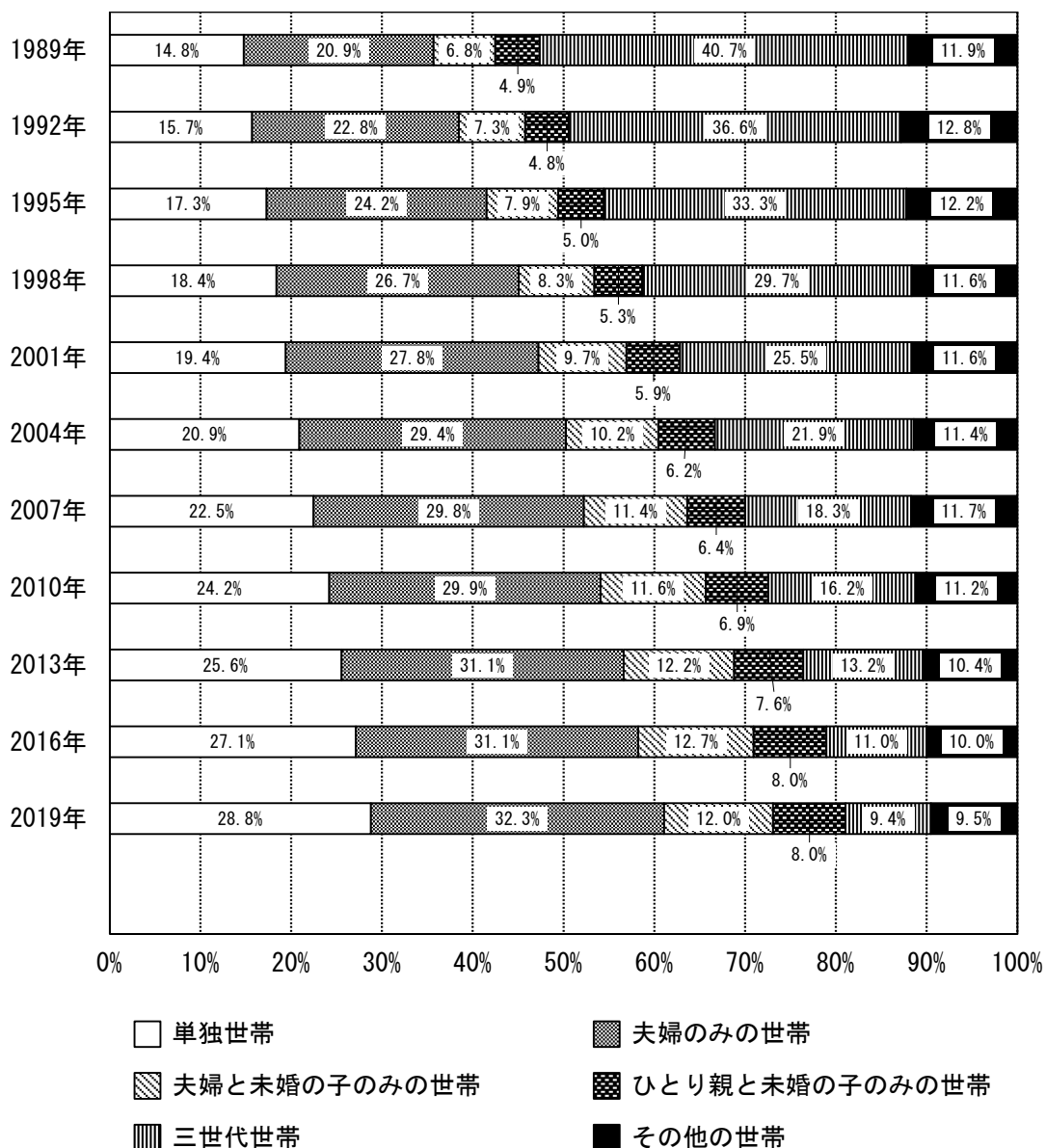


図1 65歳以上の人のいる世帯の世帯構造の推移

(注) 1995（平成7）年の数値は、兵庫県を除いたものである。

(注) 2016（平成28）年の数値は、熊本県を除いたものである。

出典：令和2年版厚生労働白書－令和時代の社会保障と働き方を考える－（一部改変）

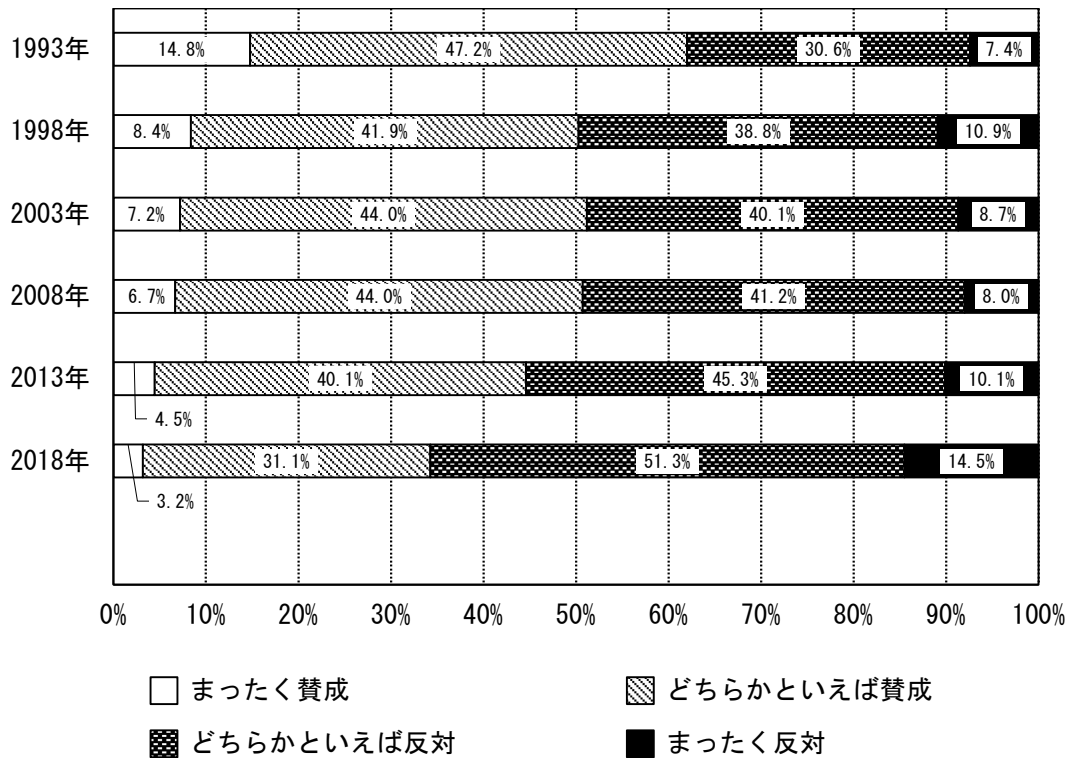


図 2 - 1 高齢の親との同居に関する考え方

(「年をとった親は子ども夫婦と一緒に暮らすべきだ」に対する回答)

(注) すべての年代の有配偶女性(夫をもつ女性)を想定した調査であり、結果の集計は有配偶女性に限って行われている。

出典：令和2年版厚生労働白書－令和時代の社会保障と働き方を考える－(一部改変)

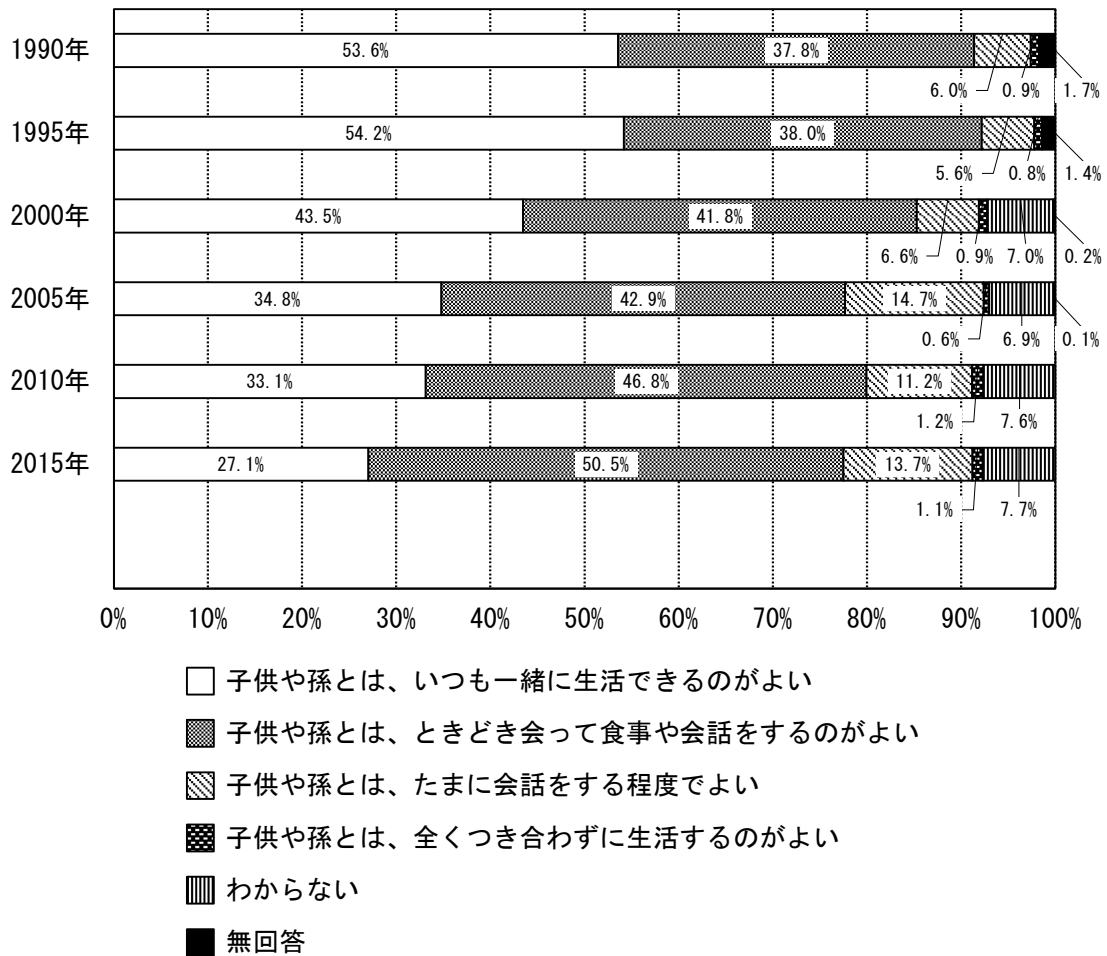


図2-2 子どもや孫とのつきあい方にかかる意識の推移

(注) 60歳以上の男女個人に対するアンケート調査である。

(注) 「わからない」の選択肢は2000年の調査から加えられた。

出典：令和2年版厚生労働白書－令和時代の社会保障と働き方を考える－（一部改変）

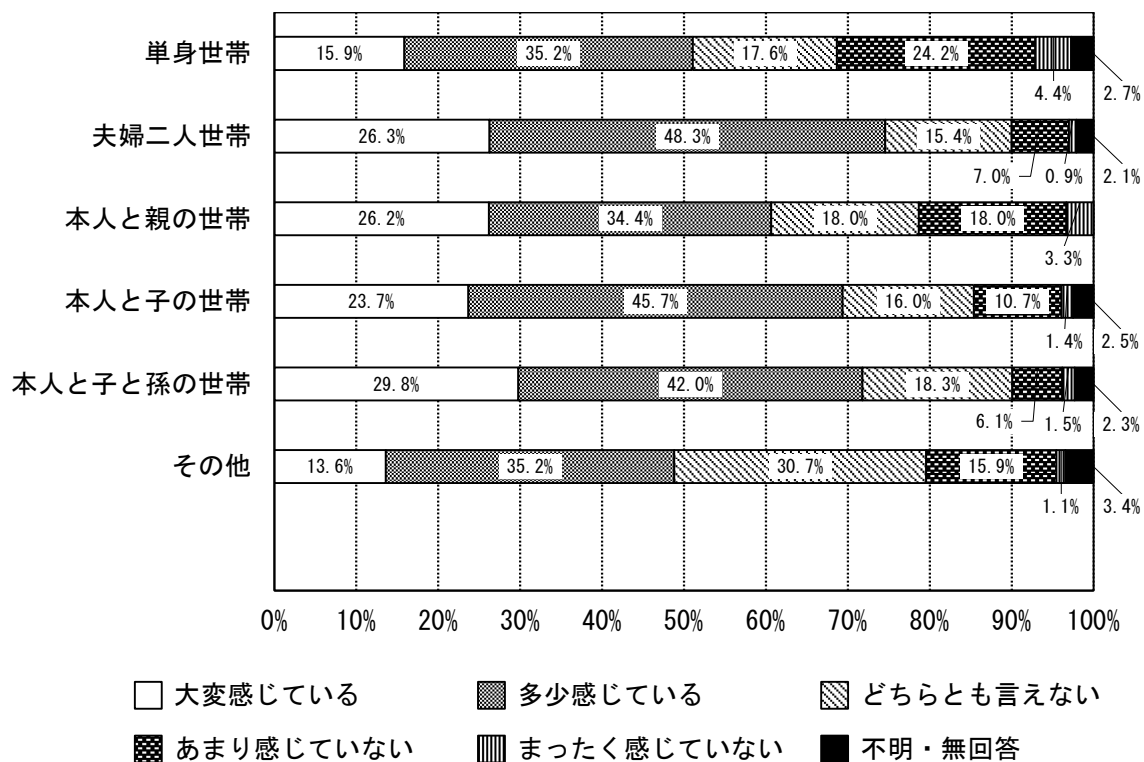


図3 世帯構造別にみた生きがいを感じている高齢者の割合

(注) 2021年に行われた60歳以上の男女個人に対するアンケート調査である。

出典：内閣府．第9回高齢者の生活と意識に関する国際比較調査（一部改変）

課題文

著作権の関係上、省略します。

出典

課題文：内閣府、消防庁、厚生労働省、全国社会福祉協議会、他 8 団体主唱。令和 4 年「老人の日・老人週間」キャンペーン要綱（一部抜粋）